

セーフティ946

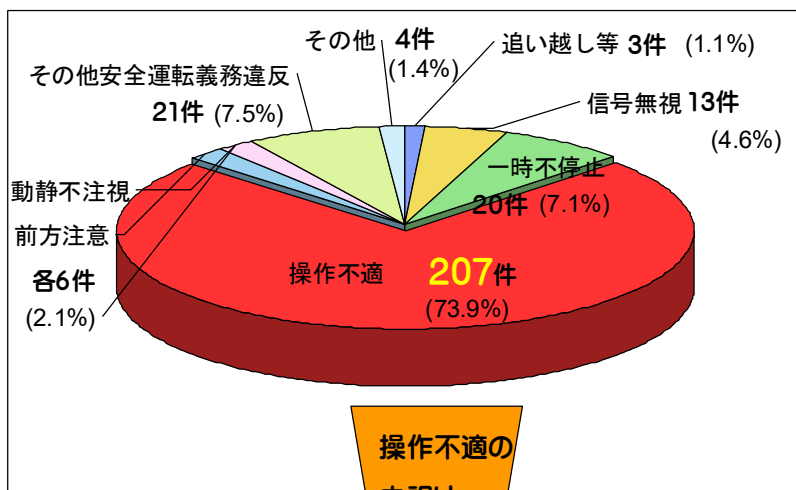
令和4年1月19日
北海道警察
釧路方面本部
交通課



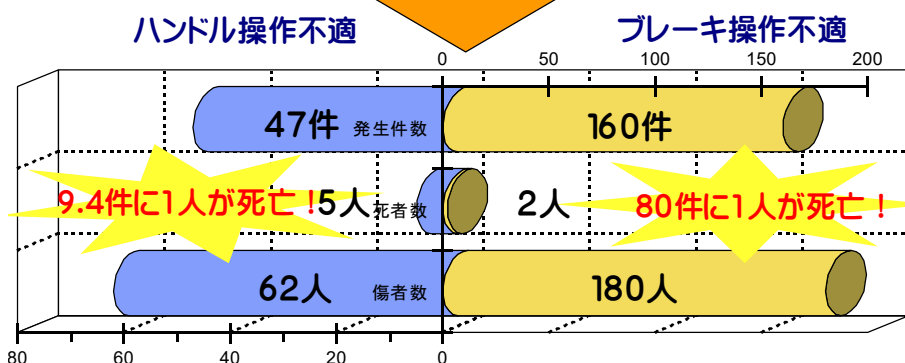
**冬道は、エンジブレーキを活用しましょう！
大切なのは、スリップさせない運転をすることです！**

スリップ事故第1当事者の違反

(釧路方面管内過去5か年累計280件)



操作不適の内訳は・・・



スリップ事故原因の約8割がブレーキやハンドルの操作不適によるものです。

急発進、急ハンドル、急ブレーキなど『急』のつく操作は危険です。

凍結路面は、エンジブレーキを活用して速度を落とすのも有効です。



日陰や下り坂、橋の上、トンネル、交差点は特にスリップしやすくなります。

一見、道路が濡れているだけに見えるブラックアイスバーンにも注意しましょう！

ハンドル操作で回避した場合は、ブレーキ操作で回避した場合の約9倍も死亡する割合が高くなっています。



また郊外部では、速度を出しやすいため、重大事故に繋がる割合が高くなっています。

郊外では、40km/hを越えると死亡率が増加します。



万が一スリップしてブレーキをかける際は、**思いっきりブレーキを踏み、ハンドルを固定させましょう。** ABSは力いっぱいブレーキを踏み続けて初めて効果が発揮されますが、多くの人は踏み込みが足りないと言われています。ハンドルで回避した場合、路面凍結によりさらに車体が制御不能となり、対向車線へはみ出したり、路外逸脱する等、重大な事故に繋がる危険性があります。路面状況に見合った安全な速度で運転しましょう。

冬道は、「スピードダウン」「急は操作はしない」「車間距離の確保」の徹底を！